

令和6（2024）年2月5日

保護者の皆様

国立市立国立第七小学校
校長 小畑 行 広

降雪及び積雪時の児童の安全確保について

気象庁の発表によると関東地方でも、本日の昼過ぎから降雪が予想されており、地域によっては大雪または積雪の可能性があると言われております。

現在のところ、国立市教育委員会として終業時刻の繰り上げ及び始業時刻の繰り下げ等は予定しておりませんが、今後の状況によっては明日の登下校及び教育活動等に影響が出る可能性があります。

つきましては、以下の点に留意しながら降雪及び積雪時の児童の安全確保等についてお知らせいたします。

- 1 本日の授業終了後、通常時と同様に子供たちを下校させます。また、教育活動等については、天候の状況等を適切に判断し、児童の安全を最優先に実施します。
- 2 児童の登下校については、危険を予測し回避することができるよう、以下の点に留意した安全指導を行います。
 - (1) 降雪による視界の悪化や、積雪による歩行の困難が予測されるため、できるだけ歩道が設置されているなど、安全の観点からの道路を選択させること。また、時間に十分余裕をもって登校するようにすること。
 - (2) 積雪による凍結で、自動車等が制御不能となることも考えられるため、登校時は周囲に注意し歩行させること。
 - (3) 電線の凍結による切断など、普段と違うことを見かけた場合には、危険なため近くには行かず、近所又は登校後に大人に知らせること。
- 3 その他
 - (1) 現時点では、明日（2月6日）は通常授業としますが、今後の気象状況によっては、国立市教育委員会と国立市立小・中学校長会長と協議し、登下校の方法を変更する等、対応・措置について判断することもあります。その際には、「すぐーる」にてお知らせいたします。ただし、通常登校の場合、すぐーる配信は、ありません。
 - (2) 積雪の状況によっては、通学路に教職員等を配置する等の対策を行い安全に児童が登下校できるように配慮いたします。
 - (3) 登校に関して、保護者の方が安全性に心配があると判断された場合は、保護者の判断で状況が改善するまで自宅待機することができます。その場合は、遅刻の扱いにはなりません。その際は、学校までご連絡ください。